

イシュボシエテとメフィボシエテ

聖書に出てくる人名



23/10/30 恵比寿マンデー



第二サムエル 12:7「あなたが その男です。」アター ハ イシュ

あなたが その男です。

"主はナタンをダビデのところに遣わされた。ナタンはダビデのところに来て言った。「ある町に二人の人がいました。一人は富んでいる人、もう一人は貧しい人でした。

富んでいる人には、とても多くの羊と牛の群れがいましたが、

貧しい人は、自分で買ってきて育てた一匹の小さな雌の子羊のほかは、何も持っていませんでした。子羊は彼とその子どもたちと一緒に暮らし、彼と同じ食べ物を食べ、同じ杯から飲み、彼の懷で休み、まるで彼の娘のようでした。

一人の旅人が、富んでいる人のところにやって来ました。彼は、自分のところに来た旅人のために自分の羊や牛の群れから取って調理するのを惜しみ、貧しい人の雌の子羊を奪い取り、自分のところに来た人のために調理しました。」

ダビデは、その男に対して激しい怒りを燃やし、ナタンに言った。「主は生きておられる。そんなことをした男は死に値する。

その男は、あわれみの心もなく、そんなことをしたのだから、その雌の子羊を四倍にして償わなければならない。」

ナタンはダビデに言った。「**あなたがその男です**。イスラエルの神、主はこう言われます。『わたしはあなたに油を注いで、イスラエルの王とした。また、わたしはサウルの手からあなたを救い出した。』

サムエル記 第二 12章1～7節

イシュボシエテとメフィボシエテの登場聖句

サウルの子イシュ・ボシエテは、アブネルがヘブロンで死んだことを聞いて、気力を失った。全イスラエルもおじ惑った。"

サムエル記 第二 4章1節

さて、サウルの子ヨナタンに、足の不自由な息子が一人いた。その子が五歳のときのこと、サウルとヨナタンの悲報がイズレエルからもたらされ、彼の乳母は彼を抱いて逃げた。そのとき、あまりに急いで逃げたので、彼を落としてしまった。そのために足の萎えた者になったのであった。彼の名はメフィボシエテといった。

サムエル記 第二 4章4節

イシュボシエテとメフィボシエテの関係性

"ネルはキシユを生み、キシユはサウルを生み、サウルはヨナタン、マルキ・シュア、アビナダブ、エシュバアル(イシュ・ボシエテ)を生んだ。

ヨナタンの子はメリブ・バアル(メフィボシエテ)。メリブ・バアルはミカを生んだ。"

歴代誌 第一 8章33～34節

サウルーヨナタンー—————メフィボシエテ

ーマルキ・シュア

ーアビナダブ

ーイシュ・ボシエテ

メフィボシエテは イシュ・ボシエテの甥

サウルの子イシュ・ボシエテ

イシュ 男

ボシエテ 恥: 恥男

ヨナタンの子メフィ・ボシエテ

メフィ 追い散らす、追い払う

ボシエテ 恥: 恥を追い散らす者、追い払う者

参考情報 二人のメフィボシェテ

(1)ヨナタンの息子 メフィボシェテ(第二サムエル4:4)

(2)サウルのそばめリツパが 産んだ二人の息子の内の一人(第二サムエル21:8)